

中国発技術成果の権利化戦略

— 実用新案制度を中心とした権利化における注意点及び知財訴訟の現状 —

開催日時

平成 **25**年 **3**月**6**日 (水)
10時～16時 (開場9時30分)

会場

銀座会議室(三丁目)6階C室

東京都中央区銀座3-7-10 松屋アネックスビル

(東京メトロ銀座線・日比谷線銀座駅下車A12番出口より徒歩約2分)

ここ数年、中国における専利(特許・実用新案・意匠)出願件数が急増しているとともに、権利意識の向上を背景として侵害訴訟が簡単に提起されている状況があります。また、中国での研究開発拡充に伴い日本企業を含めた外国企業においても、中国発の発明が増加しており、それは同時に、中国の特有の行政・司法制度を理解した上で、権利化戦略を打ち立てることが重要性が増す事を示します。

今回のセミナーでは、実用新案の有効性、安定性、メリット及びデメリットについて明確にし、攻める側と守る側の両面から実用新案活用のポイントを提案します。さらに、中国の技術輸出入管理、職務発明制度など行政・司法制度及びその運用を解説して、中国発技術成果の権利化戦略も提案します。

※ 講義は日本語で行います

参加料:各1名につき(資料代・消費税込)

特別会員	普通会員・ 知財会員	特許ニュース 購読者	一般
10,000円	15,000円	18,000円	23,000円

主催:財団法人 経済産業調査会

〒104-0061 東京都中央区銀座2-8-9 木挽館銀座ビル

電話 03-3535-4881

講師:

隆天国際知識産権代理有限公司 副総経理・弁理士
向 勇(シヤン ヨン) 氏

特許代理、無効審判、権利侵害案件、特許管理及び法律訴訟分野において豊かな専門知識と実践経験を有している。日本の知的財産権分野に詳しい。

(学歴)

中国鉱業大学 自動化学科卒業

日本の秋田大学 物理探査系修士課程修了

日本の静岡大学 医用電子系博士課程修了

(職歴)

中国科学院電子学研究所で10年間研究及び科学技術管理に従事し、研究室副主任、科学技術處處長、また当研究所傘下の会社の開発センター主任、総エンジニアを歴任;

1998年 某翻訳センターの総経理を拝命、特許書類の翻訳業務に従事;

2003年 中科専利商標代理有限公司に入社、日本語部の責任者として主に電気・電子分野の特許代理業務(コンサルテーションや技術移転を含む)に従事

最新のセミナー情報がご覧になります
<http://www.chosakai.or.jp/seminar-annai.htm>

経済産業調査会 セミナー

検索

お申込方法 下記「参加申込書」にご記入の上、FAX送信していただくか、メールにてお申込下さい。

「中国発技術成果の権利化戦略」参加申込書 (H25. 3. 6開催)

ご所属名	電話
	FAX
ご住所 〒	E-mail
	備考欄
参加者 お名前	
お名前	部署名

申込先 **FAX : 03-3535-4884 / E-mail : seminar@chosakai.or.jp**